

サンエー・インターナショナル

新業態3店舗を今春出店

キーワードは「日本発」

サンエー・インターナショナルは、基幹ブランド「ナチュラルビューティーベーシック」から派生した新業態「エヌ ナチュラルビューティーベーシック」の展開を来春から開始する。3月に既存のNBB3店舗（アトレ恵比寿、池袋パルコ、銀座インズ）を改装。銀座インズはNBBとの複合店となる。NBBの持つ安心感やコンビニエンス感をそのままに、トレンド要素の強いカジュアルをセレクトのエッセンスを加えて表現。価格はNBBとほぼ同等となる。商品は、緑のネームタグのフェミニンラインと、ピンクのフェミニンラインの2ラインを展開し、両者をミックスしたトレンド

要素の強いスタイリングを提案する。商品構成比はオリジナルが9割で仕入れが1割。雑貨の比率は20%となる。

「キーワードは「日本発」。日本発信のファッションとなりうるスタイルを提案し、次世代のトレンドマーケットを創造

したい」と坂本一穂ストアビジネス事業本部NB事業企画部長は話す。S事業企画部長は話す。トレンドをけん引するスタイリスト、デザイナー、グラフィックデザイナー、モデル、アーティストを集結させ、強みを融合。モノとコトの両面から情報発信する。



新業態「エヌ ナチュラルビューティーベーシック」のコレクション

2009/12/17
(c) 繊維ニュース
4面